

2000 年度

一般講演:

「酸性土壌に分布しているアカエゾマツの生理特性」香山 雅純(北海道大学大学院農学研究科)・佐藤 冬樹・笹賀 一郎・松田 彊・小池 孝良(北海道大学農学部附属演習林)

「アカエゾマツ-ハンノキ湿地林の構造と立地環境」富沢 日出夫(北海道大学・院・地球環境)

「釧路湿原温根内におけるハンノキ林伐採後の植生」佐藤 雅俊(帯広畜産大学・畜産環境)

「ハクウンボク豊作年における繁殖に対する資源分配」宮崎 祐子・船田 良(北大院農)、日浦 勉(北大院農・演習林)

「テフラが湿原植生に及ぼす影響 -湿原の堆積物における研究」ホーテス・シュテファン(北海道大学・地球環境科学研究科)

「ミズゴケ湿原における表層泥炭中の水分挙動」坪谷 太郎(北海道技術コンサルタント)・高木 健太郎(北海大学農学部附属演習林)・高橋 英紀(北海道大学地球環境科学研究科)・倉茂 好匡(滋賀県立大学)・田瀬則雄(筑波大学)

「インドネシア熱帯泥炭湿地林地下水位の日変動特性」高橋 英紀(北大地球環境)・香山 正幸(株式会社 KCS)

「多時期衛星画像を用いた中央カリマンタンの熱帯湿地林分類と泥炭深推定」島田 沢彦・高橋 英紀(北大地球環境)・金子 正美(北海道環科研)

「知床半島における針広混交林の動態とシカの樹皮剥ぎの影響」石川 幸男・藤嶋 延尚(専修大北海道短大・造園林学)

「等脚目甲殻類シオムシ *Tecticeps glaber* の分布と個体群変動」宇田川 徹・伊藤 博(北海道区水産研究所海区産業研究室)

「エゾサンショウウオ幼生の共食いに関する生態学的研究」道前 洋文・若原 正巳(北大・院理・生物科学)

修士論文発表会:

「英国チャタレー湿原の水文特性」磯部 和之・高橋 英紀(北大地球環境科学研究科)

「冷温帯落葉広葉樹林における群集構造と稚樹動態との関係」塩寺 さとみ(北大地球環境)

「植食性昆虫の被食によるミズナラの光合成変化と誘導防御」鍋嶋 絵里・日浦 勉(北大・農・演習林)

「キオビツヤハナバチ(*Ceratina flavipes*)における花粉塊より見た訪花性」城所 碧(北大・地球環境)

「人為的河川環境改変がオショロコマ密度に及ぼす影響」岸 大弼(北海道大学大学院農学研究科 環境資源学専攻)「再改修河川における物理的環境と魚類生息場所」中西 宣敬(北大地球環境科学研究科)

「腐草本食ショウジョウバエ *Lordiphosa magnipectinata* と *L. collinella* の競争能力、及びその化性の違いとの関連」市橋 里絵(北海道大学大学院地球環境科学研究科 生態環境科学専攻)